



■おひさまフェス×星空上映会を終えて■



実行委員会事務局 木下 和枝

2015年9月26日(土曜日)午後2時~8時、2000人を超える人々の参加を得て「おひさまフェス×星空上映会 in かわさき」を開催することができました。

前日の雨が上がり、時々太陽が顔を見せる天候に恵まれた多摩川河川敷は、優しい雰囲気の中で集った人々の笑顔や会話で溢れました。

せせらぎ館下 多摩川河川敷には、30近い出店ブースが軒を連ねました。地ビール・やきとり・ベーグル・やきそばなど飲食店が10店舗ほど並び、再生可能エネルギーや市民電力・原発問題について考える展示や健康チェック・カイロプラクティックやフリーマーケットなど多彩なお店が会場をおおいに盛り上げ楽しませてくれました。



「ソーラーチーム」のエネルギー体験おもちゃ



「宿河原華匠舞太鼓と和太鼓仲間」70人による演奏

こどもの広場では、竹細工・わりばし鉄砲・火おこし・キャンドルづくり・色輪っかなどが体験できるとあって大人気となり200名近い子供たちが集まり、熟練の指導者と大学生のボランティアの皆さんの手助けを受けながら子供たちは頑張り集中力をみせていました。



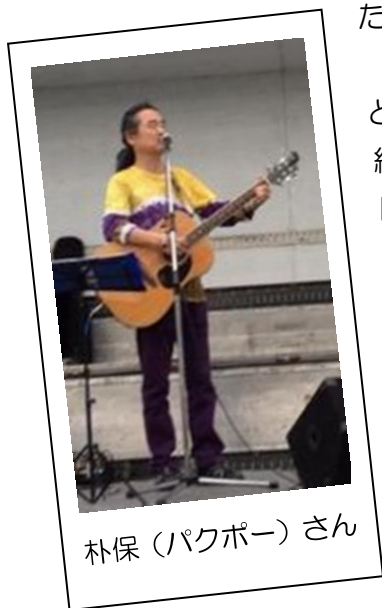
「こども広場」の火おこし体験



音楽フェスは、脱送電線ライブからの2つのグループや希望のつばさプロジェクトに参加している若者が出演し会場全体を楽しく包み込むような演奏がされました。つづいて、地元の宿河原町会の華匠舞太鼓の皆さんを中心に和太鼓仲間が70人ほど集まり、元気さと日本の伝統芸能の魅力をいっぱいに会場の皆さんに届けてくれました。



多摩川をバックに「たまとも&多摩高校合唱部」によるコーラス



朴保（パクポー）さん

また、多摩高校合唱部とその卒業生を中心に結成されている「合唱団たまとも」の皆さん

による合同演奏では美しい歌声に心洗われるような素敵な時間を過ごすことができました。トランペッター松平晃さん、篠笛の瀬戸洋平さん、2014年10月に結成されたエレクションズの皆さんの演奏は、その豊かな音色で会場を魅了してくれました。

そして、音楽フェスのトリに登場した朴保さんは反核・平和への思いを熱く訴える曲やラブソング、韓国の民謡など歌い上げ大きく盛り上がりました。

夜の部の星空上映会の様子は、夢のようでした。

「おまえうまそうだな」を観るために出かけてきた家族連れも多く、シートも椅子も土手もいっぱいになり人々で埋め尽くされました。肉食恐竜と草食恐竜を通して親子の絆、思いやりの心、大きな夢に挑戦する勇気などが描かれたこの映画のもとになった絵本の人気の秘密がわかりました。子供たちの心になにか残せたなら幸いです。



この企画は、2014年3月に発足した原発ゼロ市民共同かわさき発電所からの呼びかけをうけて2015年4月に実行委員会が結成され準備してきました。ここには、これまで川崎において取り組まれてきた自然環境を守る活動や、人々のいのちや暮らしを豊かにしていこうと活動をされてきた多くのひとびとが集まりました。そして、「市民がつくった電気でお祭り!」「自然と共に生きよう」をテーマにしてやろうと相談がすすみ、多摩エコミュージアムの共催を得て大先輩の皆様のサポートをいただいた事はかけがえのない力となりました。

この開催に関わることができた一人として、ともに創ってきた皆さんと当日参加してくださった方々に心から感謝いたします。かけがえのない時間と宝石のような経験をいただき、ありがとうございました。



「市民電力連絡会」のパネル展示



## ■ 第 4 回目の合宿のお知らせです ■

もっと早くに見学させていただきたかった、多摩と八王子の市民発電所を見学します。川崎で市民発電を展開する私たちと同じような条件の中でどのような工夫をしているのか？共通する課題に対しどのように取り組んでいるのか学習・交流します。また、水力発電所の見学も計画調整中です。

清里のきれいな景色を堪能し、**昇仙峡**で散歩、ワイナリーでワインを堪能。忘年会もかねての計画です。先着 25 名で締め切りますので、早めに申し込みをお願いします。

### 2015 年 12 月 5 日 土曜日

7 時 15 分 武蔵新城駅集合

7 時 40 分 登戸駅集合

解散：6 日 武蔵新城駅 18 時 30 分

参加費：1 万 8 千円

※学生・年金生活者等は 3000 円引  
(移動+宿泊+視察費)

募集人数：20 名 (先着順)



## 福島事故からエネルギーシフトに向けて

### ■ 「日本と原発」上映会&講演会 ■ 講師：竹村英明さん

- 日時：2016 年 1 月 31 日 (日) 第 1 部 映画会 14:00~16:30  
第 2 部 講演会 16:45~18:30

- 会場：川崎市平和館「屋内広場」

2016 年から始まる電力小売り完全自由化に向け、「日本と原発」の映画上映会と講演会を行います。

「日本と原発—私たちは原発で幸せですか?」は全国で上映運動が広がり、845 ヶ所で公開されてきました。福島原発事故の被災者救済の立ち上がった、二人の弁護士の問いかけです。監督の河合弘之弁護士は「3 度はこの映画をみて欲しい」と語っています。



講師は川崎市在住の市民電力連絡会長・竹村英明さん。「脱原発と再エネは私の人生そのものだ」という竹村さんは、広島生まれ。横浜市立大学生時代から川崎公害など公害問題をスタートに、これまで 40 数年間、反核、脱原発、その実現に向けて再エネ推進を進めてきました。

今、電力自由化に向けて、自ら再エネによる発電会社を設立しながら再エネによる新電力会社を目指しています。脱原発の関連性を解説しながら、「どうなる電力自由化と再生可能エネルギー」と題して講演を行います。



## ■自己紹介コーナー■ No.14

今月号は、おひさまフェスの出展ブース担当としても大活躍！ 玉田恵美子さんの自己紹介です。



東日本大震災の1年後にできた「ミツバチの会」(原発ゼロから自然エネルギーをすすめる多摩区民の会)。おかげで私も「原発はイヤ」から「自然を生かしたエネルギーで暮らしていきたい」と考えるようになりました。今月中に我が家の屋根にも太陽光パネルがつく予定です。

ふだんの私は、21年続けてきた太鼓サークル「狛江・きんたの会」を中心に生活しています。太鼓を中心にエイサー、岩手の中野七頭舞、南京玉すだれ、三線などの日本の郷土芸能を練習し、地域のイベントで演奏し広めています。小学生、中学生、高校生、大人といろいろな世代の会員がいて、みんなで演奏するのは楽しいものです。その中で、今年8月の狛江花火大会での演奏、狛江のエコルマホール(720名収容)での3回の演奏会ができたことは素晴らしい思い出となっています。

そして、川崎や東京の太鼓サークルとの交流、太鼓を通して毎年行っている岩手県陸前高田市との交流、海外に行って太鼓を披露する文化交流の旅も楽しんでいます。

冬が近づくと、地域の仲間と続けてきたクリスマスコンサートの準備が始まります。今年で26回目となります。多摩高校合唱部が中心になり、地域の小・中学生、高齢者、地域のみんで準備します。コンサート当日は、世代を超えた素敵なハーモニーが響き合い、暖かい時間をみんなで過ごします。私の楽しみは、多摩高校合唱部の創作劇です。高校生の風刺ギャグが飛び出し、みんなで笑うと1年のいい笑いおさめになります。

このような中でストレスがたまると、映画+αに出かけ、スッキリして帰ってきます。

これからも楽しいことを探し求めて・・・皆さん、よろしくお願いします。

理事 玉田 恵美子

## 会員大大募集中！！ サポート会員年会費 1,000円

### 【編集後記】

おひさまフェス3日前の天気予報では1日中雨マークが出ていたので中止の算段も話し合い、開催を決定したものの前日は大雨。が、当日は午後から奇跡的に晴れ、大盛況で主催者側としては嬉しい限りでした。池のような水たまりを皆で力を合わせて雑巾で絞り取ったことは良い思い出になりました。みなさまのご協力に感謝申し上げます。(加藤伸子)

### ■NPO 法人 原発ゼロ市民共同かわさき発電所■

ホームページ

<http://genpatuzero-hatuden.jimdo.com/>

フェイスブック

<https://www.facebook.com/genpatuzero.hatuden>

連絡先 TEL 090-7948-6189 (川岸)

